



港区新橋5-15-5
交通ビル4F

国労東日本本部

発行責任者 菊池忠志
編集責任者 樋口孝重

2015年
11月12日
NO. 60

ダイジェスト版

結びつき
つながり生かして
大胆に
国労加入を訴えよう！
HP <http://www.e-nru.com/>

年末手当 11月12日 第2回交法 会社より現状認識が示される



安全・安定輸送の確保に日夜努力している社員の思いに
応える回答を！

決算は好調な数字であり、ビッグプロジェクトの追い風である。**会社**
施策を支えた社員には感謝したい。その上で慎重に判断したい。

< 会社の考え方、基本的スタンス >

期末手当の議論にあたっては、大局的な経営の観点から、業績の動向を踏まえつつ、コスト構造の変化やその推移、足下の景気の見通し、2年連続で実施している賃金改善が人件費に与える影響、産業界全体の中にあって公益事業としての当社の立ち位置、などを総合的に勘案し、判断することが必要である。

特に、山手線神田・秋葉原間の電化柱倒壊など一連の事象により、安全安定輸送が厳しく問われ、会社を挙げて信頼回復に努めている現状については、労使ともに重く受け止めなければならない。

< 組合 >

- 労働分配率を上げる事が必要。マスコミの報道では、役員報酬は上位ランキングに入るが、社員は賞与の多いトップ500社にも入らないのが実態！業績に見合った回答を！
- 機械への設備投資だけでなく、人への人的な投資をすべきだ！
- JRに働く全ての労働者の底上げに向けた回答を！過去最高の利益の現状、通期の業績も右肩上がりであり、我々の要求をくみ取って欲しい！昨年は回答が遅れた中で支払いも遅れた。そうしたことのないように求める！

< 会社 >

- 業績は大きな要素である。会社としては賃金改善も2年連続で行っている中で、全体のバランスを考えて検討している。
- 人への投資、機械への設備投資、どちらも重要である。
- 組合側の指摘や、会社の考え方も踏まえて慎重に検討したい！